

新施設紹介

安心と安全を守るために
最新の通信設備と
充実の訓練施設を備えています

完成

香美市の安心と安全を守るため

香美市消防庁舎

【問い合わせ先】 消防本部 ☎53-4176

- 敷地面積
3,153.94㎡
- 庁舎
構造/鉄骨造5階建
延床面積/2,270.22㎡
- 訓練棟
構造/RC造3階建
延床面積/278.07㎡
- 防火水槽
貯水量60t

旧消防庁舎は築40年以上が経過し、現行の耐震基準を満たしていないことから、南海トラフ地震等が発生した場合、消防防災拠点として十分に機能しない恐れがありました。また、消防救急デジタル無線設備等の導入や車両の大型化、各種資機材等の収納場所などの課題もあり、早急に対応する必要に迫られていました。

このため香美市では、平成22年度から消防庁舎の建設地や必要な機能等について検討を重ねてきました。そして、平成26年5月に建設工事を開始し、今年6月3日に新庁舎が完成しました。

新庁舎は、大規模災害時の消防防災拠点としての機能を備えるとともに、バリアフリー化やユニバーサルデザインを取り入れ、誰もが安心して利用できる施設となっています。また、高度化・複雑多様化する消防業務に対応するため、各種訓練施設や研修室も充実したものとなりました。消防職員や消防団員だけでなく、自主防災組織の研修など、市民の皆さんにも積極的に利用していただきたいと考えています。見学等ご希望の方は、事前に消防本部までご連絡ください。

消防庁舎完成を機に、市民の安心と安全を守るため、職員一丸となって消防力強化に取り組んでいきます。



通信指令室

安心と安全を守るための機能を備えた新しい消防指令システムを導入しています。

◆位置情報通知システム

電話で119番通報したとき、通報者の発信位置情報が通信指令室に通知され、指令室の電子地図上に表示されます。(機種により表示されない場合あり)

◆FAX119番通報

FAXで119番通報ができるようになりました。詳しくは香美市HP参照。

HP <http://www.city.kamikochi.jp/soshiki/65/shoboka.html>



救急消毒室

感染症などを庁舎内に持ち込ませないための設備です。



研修室

救命講習や防災学習のほか、大規模災害時の拠点としても活用。



仮眠室

隊員が仮眠する部屋。緊急時はサイレンで呼び出します。



食堂

食事は基本的に自炊。被災者等の一時避難場所としても活用。

出動や訓練の他、こんな仕事もしています!

- ◆火災調査
- ◆防火対象物の消防用設備の検査
- ◆危険物施設の許認可
- ◆消火器の取り扱い指導
- ◆機械器具の維持管理
- ◆消防団関係の業務

火災や事故を想定したさまざまな訓練に対応。消防職員・団員だけでなく、自主防災組織の訓練にも利用できます。

①訓練棟の外壁には、山林での活動を想定した斜面の訓練場などがあります(右写真)。

②内部には、パネルを組み合わせることで部屋の間取りを作り、煙を充満させて火災の疑似体験ができる設備があります。



訓練棟

8時30分	7時33分	6時00分	1時24分	※1時間の受付通信業務	22時00分	19時00分	18時00分	17時00分	13時00分	12時20分	12時00分	9時30分	9時00分	8時30分	
勤務交代	救急出動	起床(清掃・事務)	救急出動		仮眠	事務・自主研修等	夕食(自炊)	車両点検	救急訓練	救急出動	昼食(自炊)	救助訓練	消防水利の点検	ミーティング	勤務交代

とある日の消防署 24時



消防長 寺田潔

